

おお まつ
大 松

～心の架け橋～



香住小学校学校だより
第55号
平成30年7月
香美町立香住小学校

○「香住沖海戦」について～地域の先輩から学ぶ平和学習～ 7月10日

今年も香住青年会議所の皆さんを講師に招き「香住沖海戦」終戦の一日前に起こった香住での海戦と、その時の香住の人のとった行動について学び、平和について考える機会としました。

○香住沖海戦では、死者が56人、生存者が355人と聞きました。死者より生存者のほうが多くてよかったです。こんなに生存者が多かったのは、香住の猟師さんたちが、海に放り出された兵士を助けて、看病したからです。まだ近くにアメリカの潜水艦がいるかもしれないのに助けた漁師さんは、すごいと思いました。これから、もっと戦争のことや平和のことを勉強していきます。

○香住沖海戦の話聞いて、香住にも戦争の歴史があったことを初めて知りました。まだ、潜水艦が近くにいるかもしれないのに、香住の漁師さんたちは船を出して助けに行ってすごいなと思いました。助けてからも、香住の人たちは、民宿や民家を病院にして看病していたと聞いてすごく優しい人たちだなと思いました。私も香住の漁師さんたちみたいに勇気のある人になりたいなと思いました。(児童の感想より抜粋)

地域の先輩から言われた「香住で戦争があったことを覚えてほしい。そこで、香住の人たちがとった行動も。命と先祖を大切に誇りに思っほしい。平和について考えてほしい。」という言葉をしっかり受け止めた6年生でした。



○外国語活動～英語に親しもう～

5、6年生だけでなく、今年から3、4年生の外国語活動も始まりました。該当の学年だけでなく、例年以上、7月、11月を「英語に親しもう月間」として全校生で取り組み、放送委員会の英語放送や英語の「今月の歌」も計画・実施しています。

また、1、2年生も、英語に「触れる・まねる」「慣れる・親しむ」を目標に、英語の歌やゲーム、簡単なあいさつを通して、親しむ機会としました。専科と担任以外に、今年もボランティアで川西先生、そして、ALTのアーリーシャ先生にも加わっていただきました。楽しい歌やゲームを通して、子ども達のテンションもあがってきました。ダンスではリズムよく踊る児童の笑顔が印象的でした。川西先生のいろんな学習道具に興味津々な子ども達。アーリーシャ先生の優しい発音の英語にうっとり。みんな笑顔があふれ、楽しく英語に親しみ学ぶ機会となりました。また、多くの保護者の皆様の参観もありがとうございました



※昨年からALTとして来られていたアーリーシャ先生が、一学期で退任されアメリカに帰国することになりました。アメリカで小学校の先生になられるそうです。本当に、お世話になりました。